

週報

Rotary



世界に希望を生み出そう

継続と改革



例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南

住所 日南市園田3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588

会長 黒岩久登

母子の健康月間

第3340回例会	No.03	2023.07.19	曇り
点鐘・国歌・ロータリーソング	12時30分 「日も風も星も」		
四つのテスト	築瀬 敦君		
例会行事	結婚・誕生者卓話		

会長時間

今日は私が生業としています瓦の話をごさせて頂きます。

まず種類ですが大きく二つに分類されます。焼き物系とセメント系です。セメント系とはセメント瓦、コンクリート瓦と呼ばれるもので更に高分子繊維強化セメント瓦、樹脂繊維混入セメント瓦と進化しています。単価は他の瓦に比べて安く、原料はセメント、砂、フライアッシュ、科学繊維、樹脂などでこれをミキサーで攪拌しプレス機で成形し、その後水をかけながら自然養生の工程となりますので製品が均一で寸法精度が高い製品となります。ちなみにプレス機の圧は1平方センチメートル当たり2トンになります。その後一定期間の養生の後に塗装ラインに流して完成品となります。

日本のセメント瓦の発祥は熊本県の玉名市といわれています。第一次大戦後に満州から人を連れてきて作り始めたのが最初といわれています。特徴は先程申し上げた通り寸法の制度が高く安価である事ですが、マイナスな点は色に変色する事です。しかし最近の塗料はかなり品質の向上が図られ、かぶせて20年ほどはあまり変色もせず塗り直しの必要もありません。一昔前までは九州で一番需要のあったのはセメント瓦で宮崎にもメーカーは大小混ぜて80社ほどは存在していたようです。日南にも最盛期には11社あったそうです。最近では需要も減り各県1社程度の工場でまかなえる程度となってしまいました。県内でもセメント瓦を製造・販売しているのは弊社だけとなってしまいました。形状は日本古来の和型から洋風の平板タイプまで5種類ほどとなっております。

焼き物系は粘土瓦と陶器瓦に分類されます。焼き物系は原料となる土が非常に大切なポイントで、良質な土が産出される地域が産地として残っています。

兵庫県の淡路島、島根県、愛知県が日本の3大産地でそれぞれ淡路瓦、石州瓦、三州瓦と呼ばれています。淡路には工場見学に行った事があるのですが、島内の3カ所の土の採取場から1カ所に土を集めそこでブレンドして各工場に配送というシステムでした。工場は無人化がはかられ機械が淡々と製造しており当時の私の目には最先端の技術に映りました。当時は島の中に500社ほどあったらしいのですが現在は100社を切る状態です。3大産地にもそれぞれ特色があり、淡路島は粘土瓦がメインの商品で島根県産の瓦は陶器瓦がメインで瓦が堅い特徴があります。愛知県は日本1の産地であり焼き物の瓦としては寸法精度が高い特徴があります。焼き物系は粘土瓦が約1100度、陶器瓦が約1200から1300度で焼成しますので、原料によってはひずみが出たり、クラックが入ったりするようです。こういった弱点が少ない土が採れる事が産地として生き残った理由だと思います。またもちろん自治体のバックアップも欠かせなかったでしょう。

宮崎県も以前は全国第5位の生産量を誇っていましたが、現在はほとんど作られていません。一昔前瓦屋さんは自社で作った瓦を自社で葺くのが普通だったのですが、40年ほど前からは製造はやめて工事業一本という瓦屋さんが主流になりました。業界でいう工事屋さんへの転身です。弊社も昔は粘土瓦も製造しておりましたが原料の土の問題でいい瓦が作れず粘土瓦からは撤退したようです。製造方法は土練機と呼ばれる機械に何種類かの土を混ぜて攪拌し圧縮されて出てきた土を基準の長さでカットし成形します。その後一定期間自然養生して水分をとばしたものに釉薬をかけて焼成して完成となります。私が初めて淡路の瓦を見た時はあまりの美しさにびっくりした事を覚えています。当時は宮崎県の協業組合の粘土瓦を使っていましたが表

面の光沢が全く違っており手触りもつるつるで触って汚すのがもったいないほどの瓦でした。寸法精度も正確でした。これも原料となる土の質の違いです。よい土は高温でも歪んだり割れたりしません。余談ですが、釜の火を一度止めると1300度の高温にするために24時間燃やし続けて一週間かかるそうです。陶器瓦の特徴はまず変色しません。しかしながら焼き物ですので多少のひずみ、ゆがみはあります。また経年変化による凍害、塩害により瓦の釉薬がかかっている箇所がとけて土に戻る事がたまにあるようです。粘土瓦の特徴はやはり焼き物ですのでひずみ、ゆがみが多少はあります。粘土瓦は別名いぶし瓦ともいいできあがった時は美しい銀色なのですが、経年変化により次第に黒くなっていきます。また陶器瓦と同じく瓦の一部が溶けて土に戻っていくことがあります。

瓦の歴史を振り返りますと、西暦588年に朝鮮半島から4名の瓦作りの技術者によって伝えられたとされています。そして仏教の普及とともにお寺が増えていき、その屋根材としての瓦の利用が増えていったようです。「日本書紀」によると、前述の技術者たちは、僧や寺大工らとともに渡来しました。目的は蘇我馬子の「法興寺」を建てることでした。（法興寺とは「仏法が興隆する寺」の意味のようです。蘇我馬子は権力を二分するライバルの物部守屋を丁未の乱（ていびのらん）で破り、宗教的・政治的な権力を手中に収めました。法興寺はその「力」を誇示する目的で建てられたようです。この法興寺の屋根瓦は、平城遷都に伴い今の「元興寺」の屋根瓦として現存しており、これが「日本最古」の瓦とされています。約1400年前に葺かれた瓦がまだ現役で残っているのです。驚きますよね。

その後も瓦屋根はお寺や寺院に葺かれ一般庶民には手の届かない高級なものであったようです。当時の瓦は丸い形の瓦と平たい瓦を組み合わせ葺いておりましたので、非常に重く、家を支える柱も太くする必要があり藁葺きの屋根と比較すると、費用に大きな差がありました。その後江戸時代に入ると近江国大津の瓦工で、三井寺の御用達を努めていた西村半兵衛が「棧瓦」という薄型で軽量の瓦を考案し、重量だけでなく製造や施工のコストも抑える事ができるため、価格が低くなりようやく一般家庭への瓦屋根の普及が進みました。現在の瓦業界は昭和の時代と比較しますと、3大産地でさえメーカーの倒産・廃業が進み全盛期の5分の1程に減っており、宮崎県のように以前は産地であった地域から瓦作りの火が消えた所も数多く存在します。工事業者も全国組織である全国瓦工事業連盟の加盟業者は最盛期の3分の1に減っています。

しかしながら最近ではユネスコに日本の伝統文化としての登録も受け何とか伝統を守っていくべく悪戦苦闘をしております。また国への陳情活動が実を結び災害に対する備えを充実させる「住宅・建築物安全ストック形成事業」が実施される運びとなりました。（地震、台風の災害にあった時に屋根が壊れないようにする耐震・補強工事に地方の自治体と共同で補助金を出す制度。）屋根瓦は防音・断熱性に優れた住宅を守る材料としては申し分のない屋根材だと自負しておりますが、阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震等の報道で倒壊した住宅に瓦が乗っている映像が繰り返し流されすっかり悪者のイメージがついてしまいました。1981年に改正された建築基準法によって新耐震基準が見直され、以降に建てられた住宅については国のお墨付きが着いております。屋根の重さで住宅が倒れる事はありません。カベの量、柱の数などの基準は厳しく設定されました。重量に比例して家は頑丈に設計するようにとのお達しです。最近では金属屋根の台頭で瓦業者もハサミを持って屋根に上がる事が増えました。時代に対応しなければ会社の存続も厳しくなりますが、日本の瓦屋根の文化を絶やすことなく次の時代に引き継いで行きたいと思っております。

## 幹事報告

1. 令和5年度「道路愛護デー」日程及び作業場所について(ご案内)が届いております。参加の可否について名簿を回覧しますのでご記入願います。なお、詳細については社会奉仕委員長甲斐君より後日ご案内いたします。
2. 就職支援セミナーの出席可否について再度名簿を回覧します、まだ記入されていない方は記入をお願いします。
3. 事務局は、来週25日(火)は休みで、24日に出勤されます。(70周年実行委員会)
4. 近々、日南中央ロータリークラブ事務局(クラブハウス)が移転致します。メイクアップの際はご注意ください。

## 委員会報告

R情報委員会 例会時の空き時間時のロータリー用語集の解説の件 今回はメーキャップについての解説  
社会奉仕委員会 「道路愛護デー」環境美化活動参加要請の件 8/10(木)6:30テクノセンター駐車場  
親睦委員会 誕生者 小玉 淳君(1943)

結 婚 菊池希樹君 (1993) 榎木田大資君 (2005) 齋藤奈々君 (2009)

## スマイル

築瀬 敦君 「ロータリーの友」創刊70周年特別企画の俳句コンテストの結果が6月号で発表され、妻の俳句が佳作に選出されました。プレバト大好き、夏井先生の大ファンの妻はものすご〜く喜んでいました。

豊田裕康君 先週のクラブ協議会の後、飲み足りない会員（入中・斉藤篤史・築瀬敦）と新入会員の西島君と二軒飲んだ余りをスマイルします。

## 例会行事

### 結婚・誕生者卓話



#### 小玉 淳君 (誕生)

お祝いいただきありがとうございます。

きのう15時前に豊田親睦委員長からのグループラインを見て、はたと困ってしまいました。私は原稿を書かないと大勢の前でお話できませんので、いっそサボろうかとも悪魔がささやきましたが。

そこでまずは、最近入会された方に自己紹介をいたします。毎例会に受付を担当していただきありがとうございます。これを担当することでより早く会員の名前を覚えていただけたらと思います。引き続き宜しくお願いします。私のほうはマスクのせいでお名前とお顔が一致していない方もおられますのでお許し下さい。

小玉淳です。1943年7月12日に京都で生まれました。一昨日の17日京都では祇園祭山鉦巡行の日でしたが、鉦の出発地点から200m程の所に実家がありました。今でもこの時期になると鉦のお囃子の音色が懐かしく思われます。1967年から日南での生活が始まりました。

日南RCには1983年11月30日、翌年の30周年の兵隊要因として4人同日でなかば強制的に入会させられました。なぜかロータリー活動に魅せられて今日まで続いています。

職業分類は製材です。寿林業という製材所を営んでおりました。今は非常勤の国家公務員です。

先週の例会日が誕生日でしたので、妻との外食を優先しガバナー補佐公式訪問例会を欠席しました。仕事をリタイアした私が、現役会員として80歳を迎えることが出来るとは思っても見ませんでした。会員の皆さんにご迷惑を掛けながらももう少しすごしたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

皆様ご存知のように、今年度は日南ロータリークラブが誕生して70年目となります。黒岩会長、竹井70周年実行委員長のもとで記念式典に向け計画が進められております。楽しみにしています。

ここからは時間つなぎで申し訳ないですが、クラブ会員登録台帳からわかることを話します。

23人で始まった会員は先日の西島君の入会で356人目となりました。

1954年6月17日、23人の熱意のある方々が参集され、前年度に出来たばかりの宮崎RCの岩切章太郎氏を特別代表として日南RCは誕生しました。23人のチャーターメンバー中で鹿児島銀行の黒武者和浩君が32代目、宮崎銀行の中山智司君が33代目として歴代の支店長さんに会員として途切れることなく活動していただいています。河野宗郎氏、渡邊眞助氏のご子息河野通郎君、渡邊眞一郎君が2代目として現役で会員です。この70年の中で親子で会員となられた方が14組で、先の二人の他、野崎正彦君、竹井崇利君、古澤昌子君が現役会員。お父さんが日南RC会員でない方も2組おられます。会長エレクトの梁瀬君と、入会されたばかりの西島君が該当します。峰松俊夫君も親子2代のロータリアンと判明しました。

宮崎銀行からは三浦重利氏16代目と三浦昭秀氏30代目が親子で会員でした。

親子そろって同時期に会員だった方が3組おられました。親子連れ添って例会に出席されるのは微笑ましい光景でした。

#### 親子二代でのメンバーについて

親の氏名	入会日	子の氏名	入会日	備考
河野宗郎	1954. 06. 17	通郎	1993. 03. 03	
			2007. 04. 07	現役会員
渡邊眞助	1954. 06. 17	眞一郎	1993. 03. 03	現役会員
照屋全功	1954. 06. 17	信博	1993. 04. 07	50周年会長

安藤正人	1954. 06. 17	明夫	1995. 05. 24	
平部俊弘	1954. 06. 17	典俊	1973. 02. 15	
金生 進	1954. 12. 09	鈴木幸市	1990. 01. 17	
三浦種次	1958. 04. 03	英祐	1974. 10. 02	
	1968. 08. 14			
加藤忠則	1962. 07. 12	堅一郎	1985. 09. 04	
竹井左馬之亮	1966. 04. 13	崇利	2011. 09. 14	現役会員
古澤雅教	1968. 05. 08	昌子	2014. 05. 28	現役会員
伊勢木俊範	1968. 08. 07	俊眞	1983. 01. 05	
野崎正純	1975. 10. 22	正彦	1993. 04. 07	現役会員
蛭原善光	1979. 08. 15	裕夫	1986. 05. 07	
三浦重利⑩	1985. 07. 10	昭秀30	2015. 07. 22	宮崎銀行
峰松俊夫	鹿島			現役会員
梁瀬 貢	日南中央RC創立会員	敦	2016. 10. 12	現役会員
西島英利	小倉南	元利	2023. 07. 05	現役会員
宮崎銀行	1954. 06. 17	中山智司	2022. 07. 20	3 3代現役会員
鹿児島銀行	1954. 06. 17	黒武者和浩	2023. 04. 26	3 2代現役会員
王子製紙(日パ)	1954. 06. 17	2020. 03. 31		32代で退会
宮崎福祉医療カレッジ		花盛和也	2023. 04. 26	8代現役会員
九州電力日南営業所		宮田健司	2020. 09. 16	2代現役会員
宮崎第一信用金庫		甲斐信之	2021. 07. 07	4代現役会員

## 70周年実行委員会報告

1. 式典の中で「わかば奨学会」より5名の生徒さんか卒業生に「自分の夢」についてスピーチをしてもらいます。5名の方については、各学校(5校)より1名を推薦していただきます。
2. 時計塔の設置場所については、県は難色を示しているので、引き続き日南市、県と折衝致します。来週には黒岩会長同席の上土木事務所と協議致します。

## 出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今 週	30	8 (3)	25	17	3	5	20	80.00%
出席免除	落丸、鬼束、清水、土屋、渡邊							
先取MU	古澤、宮田、村社							
欠 席	榎木田、菊池、黒武者、斉藤(篤)、齋藤(奈々)							

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル 2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：黒岩久登 副会長：築瀬 敦 幹事：井野畑善順 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より 原稿は、[ocame@wing.ocn.ne.jp](mailto:ocame@wing.ocn.ne.jp)まで送信してください。